

執筆者紹介 (掲載順)

- 執筆者 ①職位 (所属)、②専門分野、③主な担当科目、
④教育・研究業績、地域貢献などの紹介
- 大内 善広 ①助教 (福祉総合学部 福祉総合学科)
②教育心理学、教育評価
③心理学、保育の心理学Ⅱ、教育心理学など
④日本教育心理学会会員。論文「通信簿の評定結果の納得感に及ぼす指導と評価に関する教師の取組みの効果」(教育心理学研究第54巻第4号、2006年、共著：萩原康仁・大内善広)にて城戸奨励賞受賞。
- 野澤 義隆 ①講師 (東京都市大学 人間科学部)
②社会福祉学、児童家庭福祉
- 萩原 康仁 ①総括研究官 (国立教育政策研究所 教育課程研究センター 基礎研究部)
②教育評価・測定
- 竹内 秀一 ①助教 (福祉総合学部 福祉総合学科)
②社会学、身体論、自己物語論
③社会学、表現コミュニケーション、生涯スポーツ概論、幼児体育など
④「障害者スポーツをめぐる物語構造－スポーツドキュメンタリー番組の分析から－」(日本体育学会第69回大会発表)。「2020東京五輪のボランティアと『やりがい搾取』－物語の視点から」(公開講座：東金市・香取市) など
- 佐野 智子 ①准教授 (福祉総合学部 福祉総合学科)
②臨床心理学、聴覚心理学
③臨床心理学Ⅰ、子どもの発達と相談、障がいを持つ子の理解と支援など
④日本心理学会、日本臨床心理学会会員。論文「加齢性難聴の早期発見に向けた指こすり・指タップ音聴取検査の妥当性の検討」(『日本公衆衛生雑誌』第65巻、2018年)、著書(分担執筆)『幼児教育と保育のための発達心理学』(建帛社、2012)、(分担執筆)『対人関係を通しての自己理解ワークブック』(培風館、2013) など
- 広瀬 美和 ①准教授 (福祉総合学部 福祉総合学科)
②発達行動学・保育学・幼児教育学
③幼児教育原理、保育内容など
④日本発達心理学会会員、日本保育学会会員。論文「子どもの調整・仲直り行動の構造：保育園でのいざござ場面の自然観察的検討」(『乳幼児教育学研究』15号、2006年)、「保育園児における調整・仲直り行動の発達の検討－身体接触に注目した保育の日英文化間比較研究」(『発達研究』21号、2007年) など

- 尾関 立子 ①客員准教授（福祉総合学部 福祉総合学科）
 ②芸術、アウトサイダーアート
 ③保育の表現技術、芸術療法など
 ④版画学会会員。パブリックコレクション・東京都現代美術館（1996年）、練馬区美術館（2000年）、Portland Art Museum (USA)（2002年、2015年、2017年）、City of Seattle (USA)（2010年）、Ericsson Fine Advertising N.Y. (USA)（2005年）、University of Alberta (Canada)（2007年）、など
- 中尾 玲一 ①准教授（メディア学部 メディア情報学科）
 ②コンテンツビジネス、出版ビジネス
 ③プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ、コンテンツビジネス a・b、出版メディアなど
 ④日本ペンクラブ会員、一般社団法人 PODi 理事。論文「コンテンツビジネス著作権の一考察：アニメーション作品の「製作委員会方式」の推移と著作の「引用」（城西国際大学紀要 第21巻第6号）など
- 宮澤 純子 ①教授（看護学部 看護学科）
 ②母性看護学、助産学
 ③母性看護学概論、母性看護方法論、生涯発達論、家族発達支援論、グローバルヘルス a など
 ④日本健康学会評議員、日本助産学会表彰委員、千葉県助産師会教育委員、日本フォレンジック看護学会編集委員。論文「看護学生の早期体験学習としての海外研修の効果－チームワーク能力の変化を中心に」（『城西国際大学看護学部紀要』第22巻第8号）など
- 飯島 亜樹 ①助教（看護学部 看護学科）
 ②母性看護学、助産学
 ③ウイメンズヘルス支援論、母性看護方法論、母性看護方法論演習、卒業研究、基礎看護学実習Ⅱ、フィールド教育・インターンシップ実習
 ④日本看護科学学会、日本助産師学会、日本フォレンジック看護学会、日本周産期メンタルヘルス学会会員。論文「分娩見学が看護学部学生に与える影響：早期体験学習としての分娩見学」（『城西国際大学看護学部紀要』第24巻第8号）など
- 山本満智子 ①助教（福祉総合学部 福祉総合学科）
 ②介護福祉士養成の理論・演習・実践教育
 ③介護過程Ⅰ、介護過程Ⅱ、生活支援技術Ⅱ・Ⅴ、介護実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
 ④日本介護福祉士学会会員、日本介護福祉教育学会会員、日本社会福祉士学会会員、日本医療教授システム学会会員、東金市福祉有償運送運営協議委員、小規模多機能ホームふくおかの家運営推進委員「ホームヘルパーの援助技法を高める事例検討の進め方」（萌文社）「家族介護と介護の社会化～同居家族による家族介護に焦点を当てて」（老年問題研究第25号）